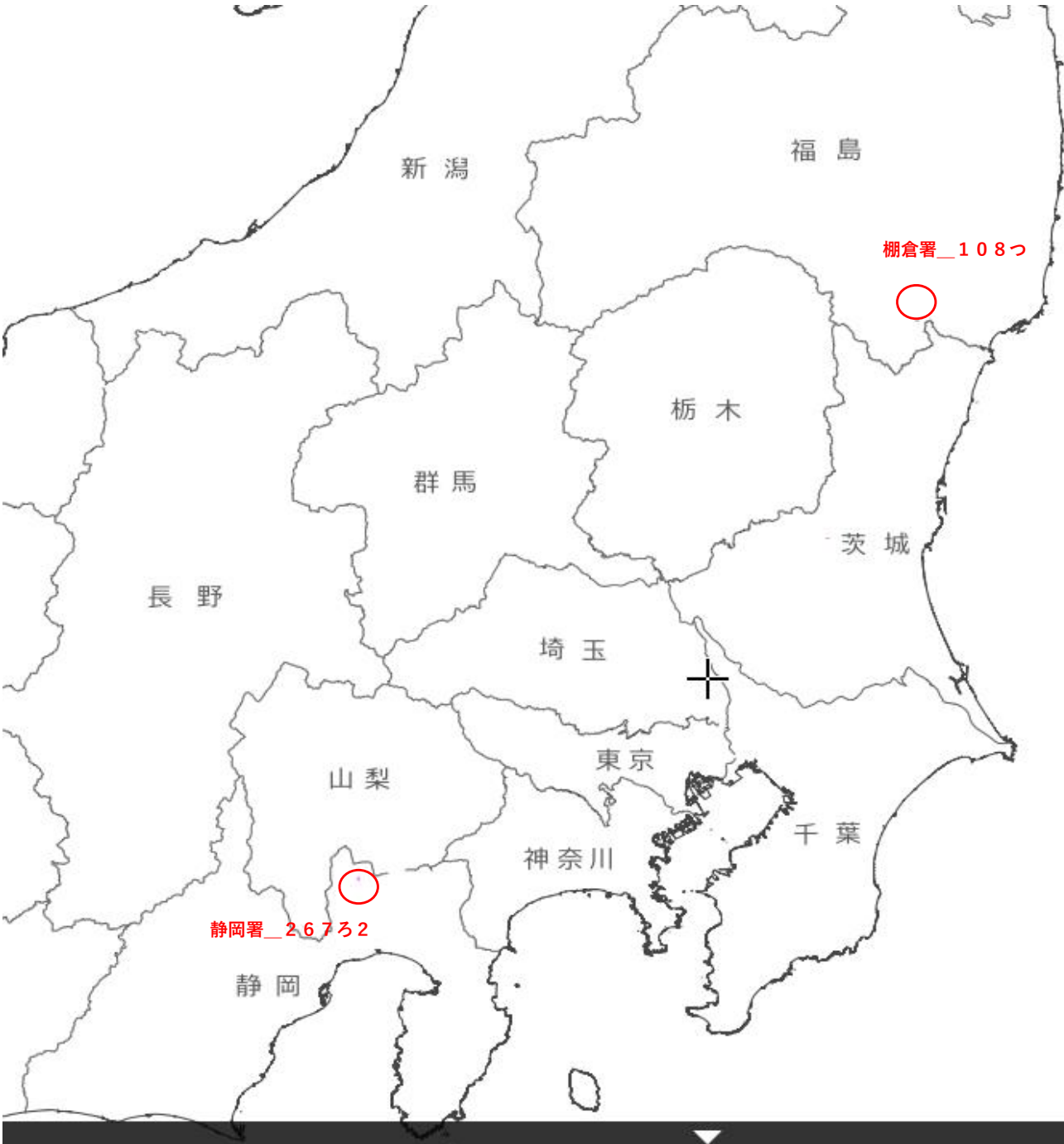


課題	超緩効性肥料を用いたエリートツリー等コンテナ苗の活用						開発期間	令和7(6)年度～令和12年度	
開発場所	① 棚倉署 108ツ林小班内 ② 静岡署 267ろ2林小班内 ③ 茨城署（未定）令和8年度から実施。		面積・プロット数	① 2.26ha 67'ロト：上下各3 ② 2.39ha 87'ロト：上下各4 (各7'ロト:15×15m) ③ 未定。令和8年度から実施。		担当部署	技術普及課 森林技術・支援センター	共同研究機関	(国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所)
課題の分類	統一課題		技術開発基本目標	1	その他関係施策等	森林・林業基本計画、国有林野の管理経営に関する基本計画			
現状と問題点	エリートツリー等コンテナ苗（特定苗木を含む）については、下刈り回数の縮減による造林の省力化・低コスト化等が期待され、今後、供給体制が整備されてくるものと考えられる。一方で、その能力を十分に発揮するためには土壌や微地形等が影響するとの調査結果もあり、特にエリートツリー等が良好に成長するには、成長初期に十分な養分が必要と想定される。								
開発目標 (数値目標)	植栽後も効果を発揮する超緩効性肥料を用いたエリートツリー等コンテナ苗の成長促進効果、植栽適地等の検証を行うとともに、5年後の実用化を念頭に再造林の低コスト化の可能性について検証する。								
開発方法	○苗木の樹種はスギで、下記3種類を準備 ① エリートツリー等苗木（超緩効性肥料あり）、② エリートツリー等苗木（超緩効性肥料なし）、③ 普通苗木 ＊エリートツリー等には特定苗木も含む ○試験地及び調査プロットの設定方法は「完全型」 ○調査プロットは斜面の上・下部に設定（※斜面の上部から下部までの距離がない試験地のため、中部のプロットは設定せず） ○調査プロットは、特に地形、土壌と日照の条件が類似するよう留意して、位置を選定 ○超緩効性肥料は、育苗段階で肥料入り（静岡署試験地の一部） 植栽時に植え穴へ施肥（360日タイプ）（棚倉署、静岡署試験地）								
年度別 計 画		(R 6年度)	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	
	棚倉署試験地及び静岡署試験地	●試験地設定 ・区域設定 ・プロット設定 ・植付箇所明示	●植栽 ・ナンバー取付等 ・サイズ計測 ・試験地基礎調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・写真撮影 ・位置図、詳細図作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●完了報告の作成	
		(R 6年度)	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	
	茨城署試験地（未定）	●試験地設定 ・区域設定 ・プロット設定 ・植付箇所明示	●植栽 ・ナンバー取付等 ・サイズ計測 ・試験地基礎調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・写真撮影 ・位置図、詳細図作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●前年度実施報告及び当年度実施計画の作成 ●夏季 ・雑草木調査 ・下刈調査 ・ドローン空撮 ・林況写真撮影 ●秋～冬季 ・生育状況調査 ・ドローン空撮オルソ化 ・生育状況分布図作成 ・林況写真撮影	●同左 ●同左 ●同左 ●完了報告の作成	
中間報告					○				
原課・原班の意見									
その他									

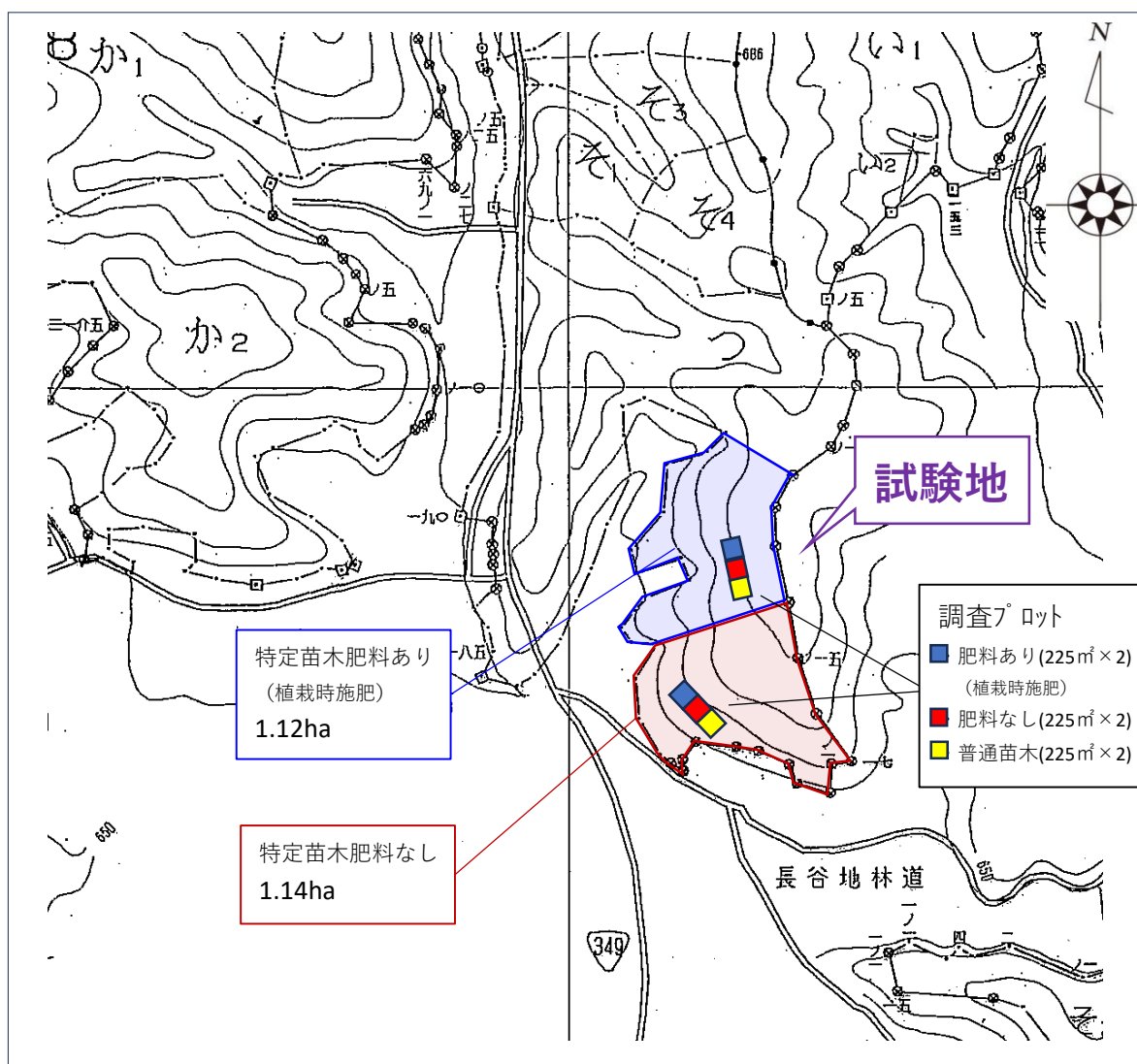
林野庁統一課題試験地 全体位置図



森林管理署	官造地	森林計画	県市町村	国有林名等	要存置	対象森林	木材生産
棚倉		奥久慈	堰町	植沢	要	対象	H
静岡		富士	富士宮市	富士山	要	対象	H

福島県東白川郡塙町大字那倉字櫛沢国有林108林班つ小班内

試験地面積：2.26ha



試験区域：完全型

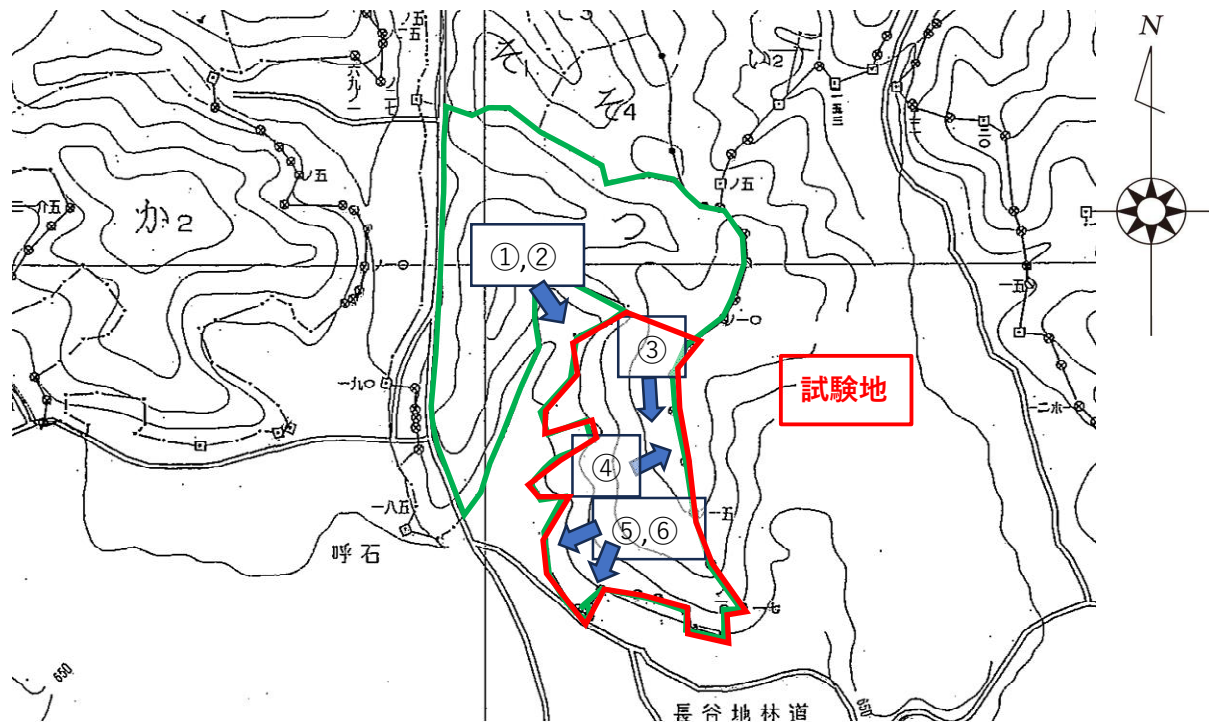
区域	苗の種類		面積(ha)	プロット 面積	プロット 削除面積	苗木供給先	備 考
	特定苗木	肥料あり (植栽時施肥)	1.12	0.07	1.05	福島県産	植栽本数2,000/ha
		肥料なし	1.14	0.07	1.07	福島県産	

調査プロット

区域	苗の種類		面積(ha)	植栽数	コンテナ サイズ	苗木供給先	備 考
	特定苗木	肥料あり (植栽時施肥)	0.045	98	300	福島県産	【各プロット共通】 面積：15m×15m=225㎡ 植栽数：49本（7×7列）
		肥料なし	0.045	98	300	福島県産	
	普通苗木		0.045	98	300	福島県産	
計			0.135	294			

福島県東白川郡塙町大字那倉字櫛沢国有林108林班つ小班内

位置図兼撮影方向



①



②



③



④

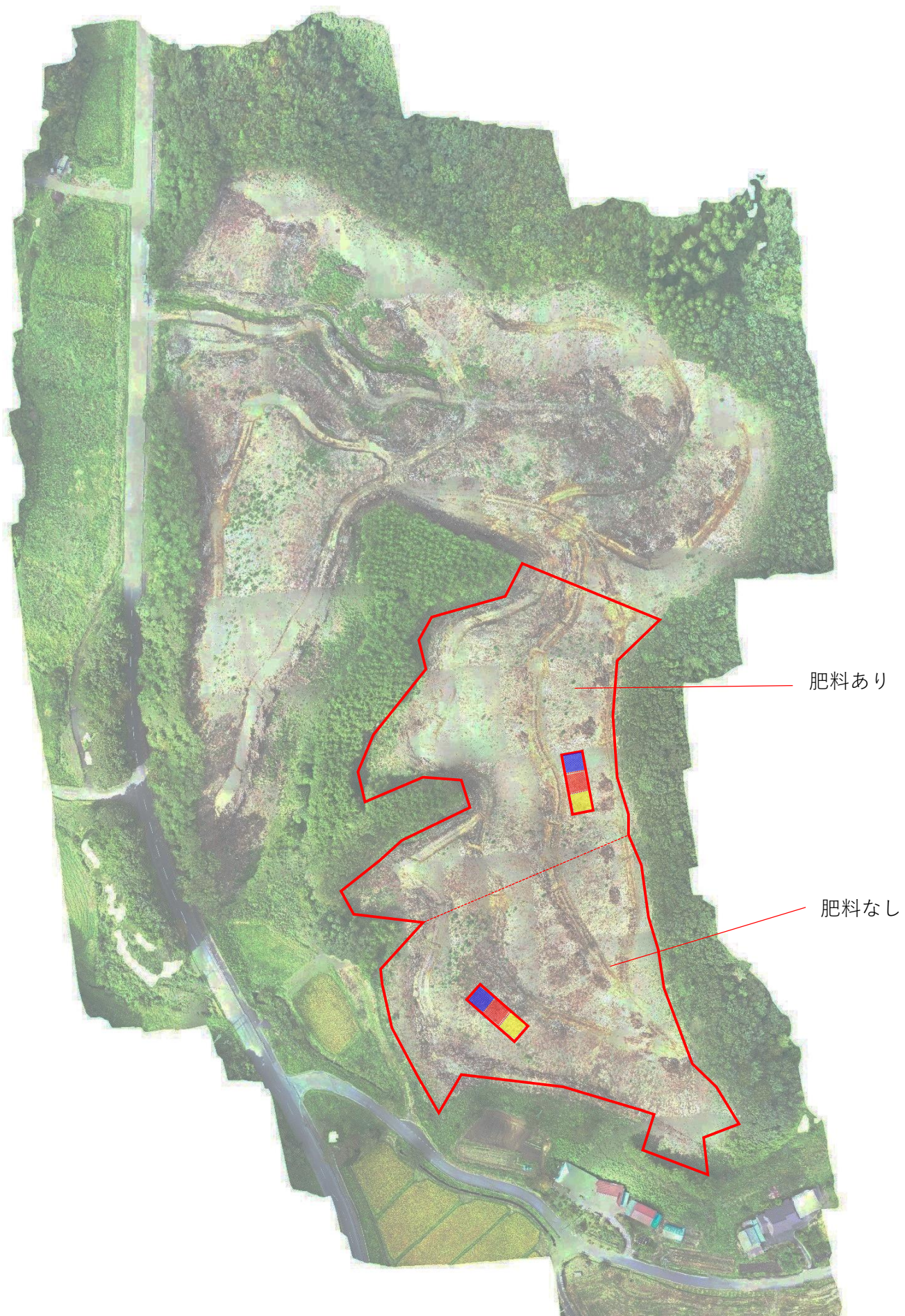


⑤



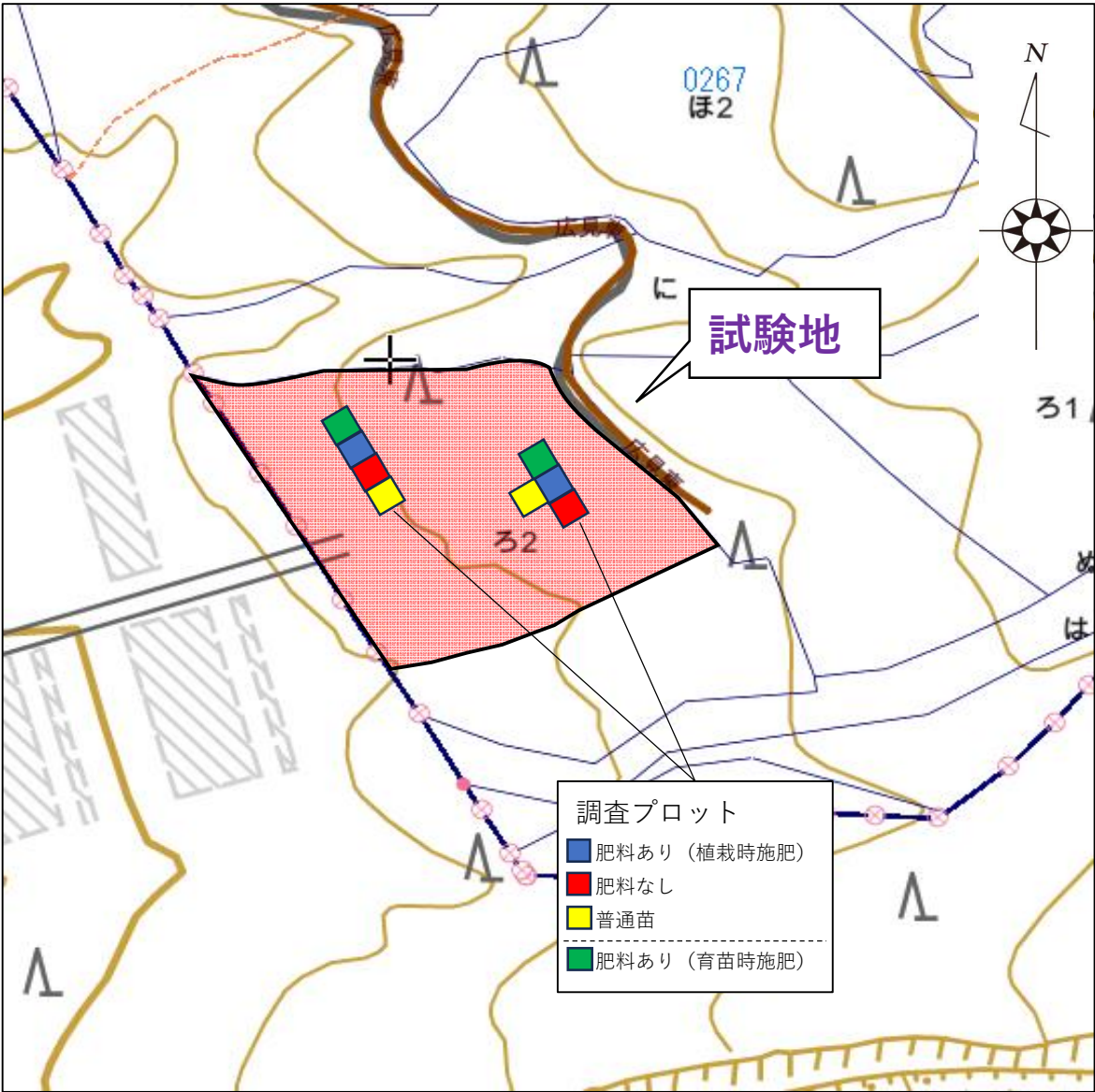
⑥

福島県東白川郡塙町大字那倉字櫛沢国有林108林班つ小班内
面積：2.26ha



静岡県富士宮市上出 富士山国有林267林班ろ2小班内

試験地面積：2.39ha



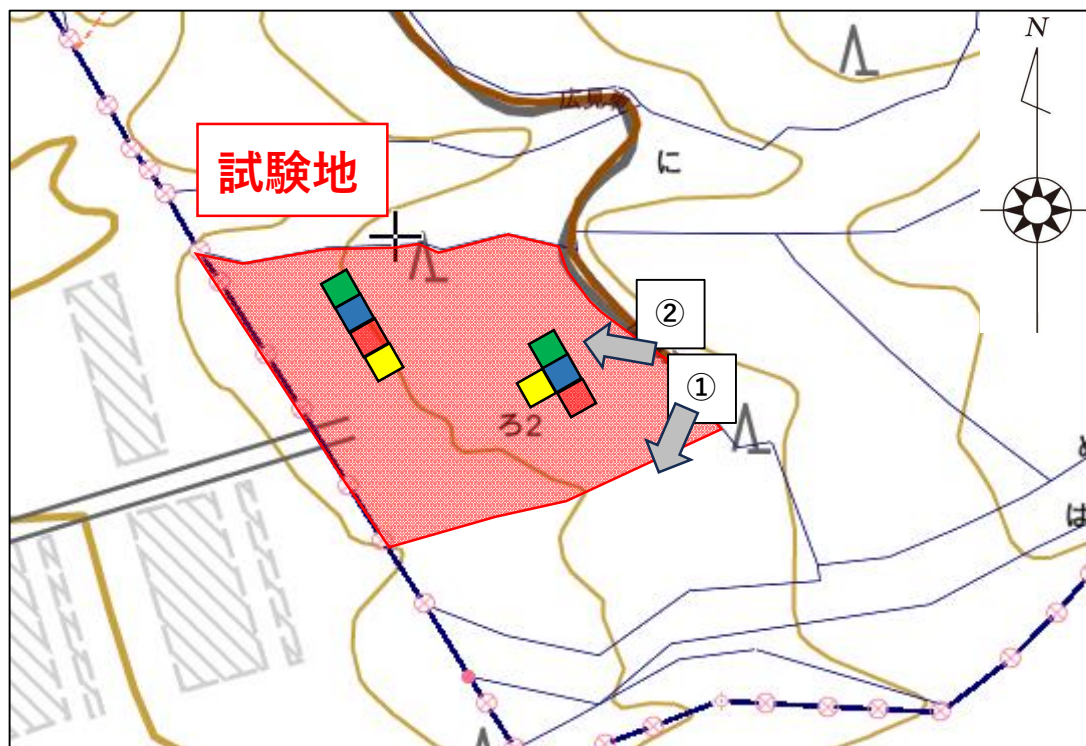
試験区域：旧来型

区域	苗の種類		面積(ha)	プロット面積	プロット 削除面積	苗木供給元	備 考
	特定苗	肥料なし	2.39	0.18	2.21	静岡県産	植栽本数2,400/ha 2年生苗

調査プロット（各プロット共通：面積：225㎡（15×15m）、植栽本数49本（7×7列））

区域	苗の種類		面積(ha)	植栽数	コンテナ サイズ	苗木供給元	備 考
	特定苗	肥料あり 植栽時施肥	0.045	98	300	静岡県産	2年生苗
		肥料なし	0.045	98	300	静岡県産	2年生苗
	普通苗		0.045	98	300	静岡県産	2年生苗
	特定苗	肥料あり 育苗時施肥	0.045	98	300	静岡県産	1年生苗 (参考調査)
計			0.180	392			

静岡県富士宮市上井出 富士山国有林267林班ろ2小班内
位置図兼撮影方向



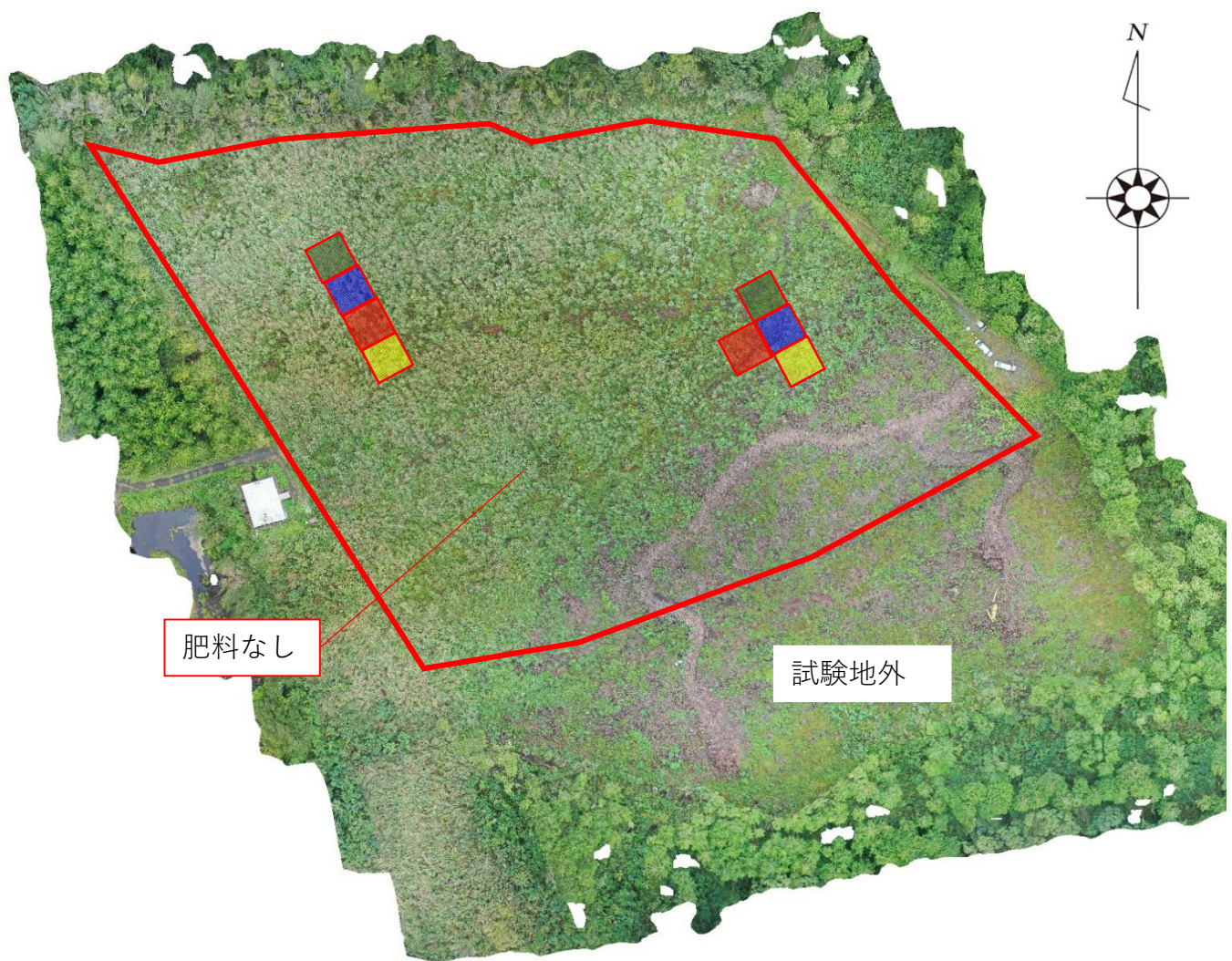
①



②



静岡県富士宮市上井出 富士山国有林 267 林班ろ2 小班内
面積：2.39ha



試験地外区域：地形上の理由から除外（沢・凹凸・枝条等）